

東芝機械株式会社  
取締役会 御中

2020年3月26日

株式会社オフィスサポート  
代表取締役 池田龍哉

拝啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

貴社の2020年3月26日付書簡について、以下のとおり、ご連絡申し上げます。

- ① 貴社は、貴社代表者において東洋経済のインタビューに対して野村絢氏がシンガポール国籍である旨の説明を行ったことに対し、当該内容が既に削除されているので貴社としてそれ以上答える立場にないとのことご回答をされました。何を根拠に野村絢氏がシンガポール国籍であると判断し、また何のためにその情報を東洋経済の記者に開示したかをお答えください。なお、国籍についての発言はヘイト発言に当たり得るものです。上場企業の社長がこのような間違った発言を安易にされることは大変遺憾です。
- ② 貴社による、オフィスサポートが ATRA の直接の子会社である旨の表記について、何を根拠に「オフィスサポートは ATRA の直接の子会社である」と判断されたかにつきお答えください。なお、シティインデックスイレブンスによる公開買付けについて、金融商品取引法上求められている内容については全て開示されており、貴社はそれ以外の内容につき、株主の利益にならない無意味な質問をされております。なお、ATRA の子会社は、日本で主に不動産賃貸業と不動産仲介業を営み、直近決算期の純資産は約 220 億円、過去 3 期の売上高の合計は約 13 億円です。ATRA の孫会社は、日本で主に貸金業と不動産開発事業を営み、直近決算期の純資産は約 480 億円、過去 3 期の売上高の合計は約 93 億円です。
- ③ 貴社は、今回の臨時株主総会の買収防衛防衛策の導入及び発動の議案に関し、グラスルイス社が反対推奨を行ったことを従前よりご存知であったにもかかわらず、開示されませんでした。貴社経営陣にとって都合の悪い情報であることから、株主の皆様にも周知しないということは、不公平であり、株主を軽視するものであり、開示を求めます。

上記をはじめ、貴社はこれまで、悪質な印象操作のために弊社についての事実関係を歪曲し、また質問に対しては真摯に回答されてこられませんでした。臨時株主総会の前日になっても、その態度を変えられないことは、誠に遺憾です。

最後に、貴社は、貴社の今後が前途洋々であるかのように述べられております。弊社は、貴社が企業価値及び株主価値を向上させることに賛同し、支援いたします。一方で、貴社経営陣は、まず過去 10 年の貴社の経営について、全ての株主に謝罪すべきです。

敬具